

CANOX

第88期 株主通信

平成27年4月1日 ▶ 平成28年3月31日

株式会社 カノクス

証券コード：8076

決算ハイライト

売上高

(単位：百万円)



営業利益

(単位：百万円)



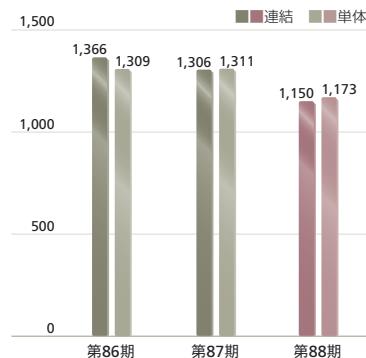
経常利益

(単位：百万円)



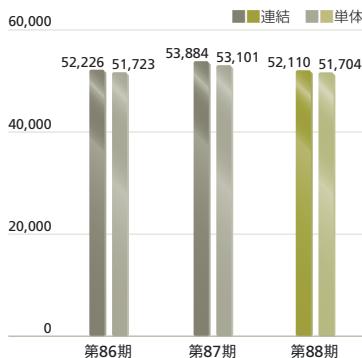
親会社株主に帰属する当期純利益 (連結) 当期純利益 (単体)

(単位：百万円)



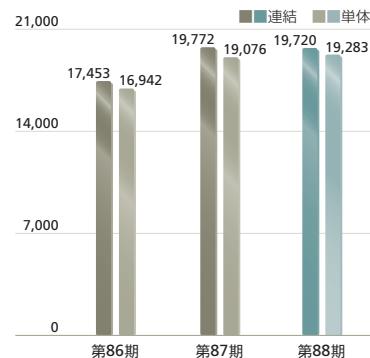
総資産

(単位：百万円)



純資産

(単位：百万円)



Contents

- ▶ 決算ハイライト 01
- ▶ 株主の皆様へ 02
- ▶ 主な取扱品目 03
- ▶ 連結財務諸表 05
- ▶ 個別財務諸表 07
- ▶ 事業ネットワーク 08
- ▶ 会社概要 09
- ▶ 株式の状況 10

株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社は第88期（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）が終了しましたので、一言ご挨拶申し上げます。

平成28年6月



代表取締役社長 木下 幹夫

第89期（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）見通しについて

今後の景気の見通しにつきましては、海外経済の減速や平成28年2月からの円高傾向を背景に輸出が伸び悩むものの、金融緩和や財政の前倒し出動によって個人消費の増加や設備投資の回復が続くことが期待されます。しかし鉄鋼業界では世界的な生産能力の過剰問題への対応策が見出せない中、国内においては鉄鋼メーカーの再編が見込まれます。このような変化の時代を迎え、経営理念であります「お客様から第一に求められる企業になる」ことに更に力を注ぎ経営基盤を強化し「収益力の強化」、また事業領域の拡大や業務の効率化により「企業価値の向上」をはかってまいります。従来のリスク回避型のガバナンスから「攻めのガバナンス」への転換、また人事制度変革により企業風土の変革等の構造改革を推進してまいります。

第89期の通期連結業績につきましては、売上高1,070億82百万円、営業利益16億8百万円、経常利益16億82百万円、親会社株主に帰属する当期純利益11億62百万円を予想しております。

将来に向けた活動について

社員一同が健全な危機意識と変革意識を強く持ち、5年後、10年後という将来の当社グループのあるべき姿（目標）を描き、その目標を達成するための行動計画を作成し実行してまいります。

株主の皆様におかれましては、以上の事情をご賢察いただきまして、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

▶ 主な取扱品目

品 種 別 売 上

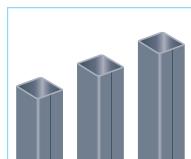
鋼 管 204億65百万円 18.7%

一般的には、建築資材や機械部品に用いられるものや、ガスや水を通すパイプなど多種多様な用途に用いられるものがあります。

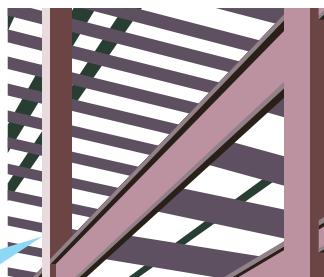
当社でも、さまざまな製品の材料として切断等の加工を施し販売しており、主なものには、自動車の座席シートまわりの部品や、建物の骨格として使用される角型鋼管(コラム)等の材料があります。



シートフレーム



コラム



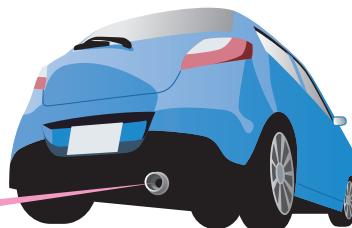
ステンレス等 245億40百万円 22.5%

ステンレス鋼は錆を防ぐためのめっきや塗装をしなくても済み、耐食性に優れています。屋外や湿気のある場所での使用、例えば構造物や鉄道車両の外観、自動車部品などの様々な分野に用いられております。

当社では主に自動車の排気系部品に使われる材料などを扱っており、主力商品のひとつとなっております。



マフラー



高構成比

高
76百万円

鋼板	615億75百万円	56.5%
----	-----------	-------

自動車・船舶・鉄道車両・建築物・海洋構造物の部材など非常に幅広い分野で使用されている材料です。

当社では主に自動車部品や鉄製シャッターなどに使用される薄板を中心に、鉄鋼メーカーより購入した材料をお客さまからご要望頂いた寸法に加工を施し販売しております。



フロントピラー



センターピラー



ドアビーム



シャッター

条鋼	21億4百万円	1.9%
----	---------	------

建築用の構造材などに使用される型鋼や、コンクリートの補強用などに使用される棒鋼、土砂崩れを抑えるために使用される鋼矢板など、主に土木・建築用途に使用されている材料です。

その他	4億89百万円	0.4%
-----	---------	------

▶ 連結財務諸表

連結貸借対照表

単位：百万円

科目	当期	前期
	平成28年3月31日	平成27年3月31日
1 資産の部		
流動資産	43,024	43,648
固定資産	9,045	10,231
有形固定資産	3,878	3,884
無形固定資産	87	88
投資その他の資産	5,080	6,259
繰延資産	40	4
資産合計	52,110	53,884
2 負債の部		
流動負債	26,171	30,748
固定負債	6,217	3,363
負債合計	32,389	34,111
3 純資産の部		
株主資本	16,883	16,162
資本金	2,310	2,310
資本剰余金	1,802	1,802
利益剰余金	13,016	12,294
自己株式	△246	△244
その他の包括利益累計額	2,837	3,610
その他有価証券評価差額金	2,115	2,685
土地再評価差額金	799	768
退職給付に係る調整累計額	△77	156
純資産合計	19,720	19,772
負債及び純資産合計	52,110	53,884

〇 前期比較

① 資産の部

当期末の総資産は521億10百万円となり、前期末に比べ17億73百万円減少しました。主な要因は、現金及び預金の増加、売上債権の減少、投資有価証券の減少などです。

② 負債の部

当期末の負債は323億89百万円となり、前期末に比べ17億22百万円減少しました。主な要因は、仕入債務の減少などです。

③ 純資産の部

当期末における純資産は197億20百万円となり、前期末に比べ51百万円減少しました。主な要因は、親会社株主に帰属する当期純利益11億50百万円の増加及びその他有価証券評価差額金の減少などです。

連結損益計算書

単位：百万円

科目	当期	前期
	自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日	自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日
4 売上高	109,176	114,439
売上原価	103,493	108,626
売上総利益	5,682	5,813
販売費及び一般管理費	3,973	3,935
4 営業利益	1,709	1,878
営業外収益	243	256
営業外費用	227	196
4 経常利益	1,725	1,938
特別利益	8	82
特別損失	—	18
税金等調整前当期純利益	1,733	2,002
法人税、住民税及び事業税	624	678
法人税等調整額	△41	17
当期純利益	1,150	1,306
4 親会社株主に帰属する当期純利益	1,150	1,306

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

科目	当期	前期
	自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日	自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日
5 営業活動による キャッシュ・フロー	2,005	137
6 投資活動による キャッシュ・フロー	△239	△84
7 財務活動による キャッシュ・フロー	△435	△265
現金及び現金同等物の 増減額	1,330	△212
現金及び現金同等物の 期首残高	4,379	4,592
現金及び現金同等物の 期末残高	5,710	4,379

前期比較

④ 売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益

国内粗鋼生産量の減少、国内自動車生産量の減少などにより売上高は1,091億76百万円、営業利益17億9百万円、経常利益17億25百万円、親会社株主に帰属する当期純利益11億50百万円とそれぞれ減少しました。

⑤ 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少10億95百万円、法人税等の納付5億78百万円等による資金減少はありましたが、税金等調整前当期純利益17億33百万円の計上、売上債権の減少16億77百万円、たな卸資産の減少98百万円等により、20億5百万円の資金増加となりました。

⑥ 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出1億37百万円、投資有価証券の取得による支出1億16百万円等により、2億39百万円の資金減少となりました。

⑦ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に配当金の支払による支出4億27百万円等により、4億35百万円の資金減少となりました。

貸借対照表

単位：百万円

科目	当期	前期
	平成28年3月31日	平成27年3月31日
資産の部		
流動資産	42,720	43,341
固定資産	8,944	9,755
有形固定資産	3,697	3,710
無形固定資産	87	88
投資その他の資産	5,159	5,956
繰延資産	40	4
資産合計	51,704	53,101
負債の部		
流動負債	26,169	30,738
固定負債	6,251	3,286
負債合計	32,421	34,024
純資産の部		
株主資本	16,371	15,626
資本金	2,310	2,310
資本剰余金	1,802	1,802
利益剰余金	12,501	11,755
自己株式	△242	△241
評価・換算差額等	2,912	3,449
その他有価証券評価差額金	2,112	2,681
土地再評価差額金	799	768
純資産合計	19,283	19,076
負債及び純資産合計	51,704	53,101

損益計算書

単位：百万円

科目	当期	前期
	自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日	自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日
売上高	109,174	114,438
売上原価	103,456	108,580
売上総利益	5,718	5,858
販売費及び一般管理費	4,016	3,975
営業利益	1,701	1,883
営業外収益	262	258
営業外費用	217	205
経常利益	1,746	1,936
特別利益	8	82
特別損失	—	18
税引前当期純利益	1,754	2,000
法人税、住民税及び事業税	623	675
法人税等調整額	△41	13
当期純利益	1,173	1,311

事業ネットワーク

★：事業所

●：工場

◆：倉庫

■：グループ

※協力加工工場

(株)スズヤス

五十鈴(株)

(株)メタルワン・スチールサービス



九州支店
福岡市博多区

板付倉庫
福岡県粕屋郡



関西支店
大阪市
中央区

中国営業所
広島市南区

四国センター
西条市

四国営業所
西条市

金沢営業所
金沢市

石川技研工業(株)
白山市

札幌営業所
札幌市中央区



本社／名古屋本店
名古屋市西区

静岡営業所
静岡市葵区



※(株)空見スチールサービス
名古屋市港区

加納物流センター(株)・空見センター
名古屋市港区

東北支店
北上市

(株)カノークス北上
北上市

新日本鋼業(株)
太田市

北関東支店
太田市

市川センター
市川市



東京支社
東京都中央区

加納物流センター(株)・豊田センター
豊田市

※(株)空見スチールサービス西工場C・D棟は耐震工事を実施いたしました。

会社の概況

(平成28年3月31日現在)

商 号 株式会社カノクス
英訳名：CANOX CORPORATION

創 業 年 月 日 明治30年12月1日

設 立 年 月 日 昭和23年1月29日

資 本 金 23億1千万円

従 業 員 数 177名

会 計 監 査 人 有限責任監査法人トーマツ

主要な事業内容 鉄鋼及び鉄鋼関連商品の販売

役員

(平成28年6月23日現在)

代表取締役社長	木 下 幹 夫	取 締 役	柴 田 圭 亮	専務執行役員※	平 野 秀 明
取 締 役	平 野 秀 明	取 締 役	宮 島 元 子	常務執行役員※	河 辺 道 雄
取 締 役	河 辺 道 雄	常勤監査役	亀 田 善 也	常務執行役員※	首 藤 隆 彦
取 締 役	首 藤 隆 彦	監 査 役	内 野 秀 幸	執 行 役 員※	藤 條 修 也
取 締 役	藤 條 修 也	監 査 役	平 松 直 人	執 行 役 員※	松 永 敏 博
取 締 役	松 永 敏 博				

(注) ※を付した執行役員は取締役を兼任しております。

ホームページのご案内

当社では、IR活動の一環として、ホームページを充実させております。

株主の皆様へは、よりスピーディーな情報提供を心掛け、決算情報や取引所への開示資料等を発表と同時にホームページにアップしています。

他にも企業情報等掲載していますので、皆様のアクセスをお待ちしております。

ホームページアドレス <http://www.canox.co.jp/>



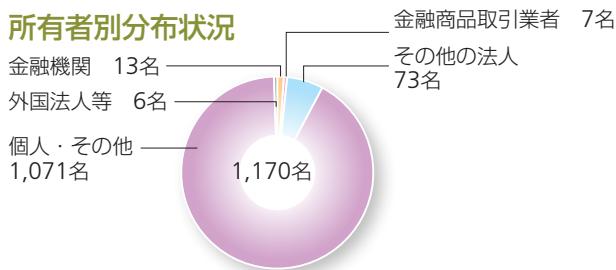
株式の概況

(平成28年3月31日現在)

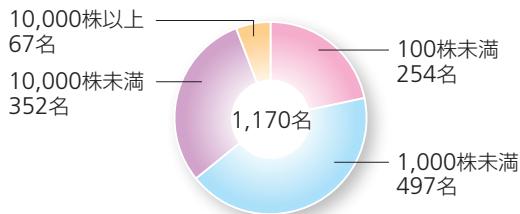
発行可能株式総数 19,443,000株
 発行済株式の総数 10,690,899株 (自己株式412,601株を除く)
 株主数 1,170名

(注) 平成27年6月25日開催の第87回定時株主総会にて、普通株式2株につき1株の割合で株式併合する件、併せて発行可能株式総数38,886,000株を19,443,000株とする件について決議をいただきました。これにより平成27年10月1日付の発行済株式の総数は自己株式控除前で22,207,000株から11,103,500株となりました。

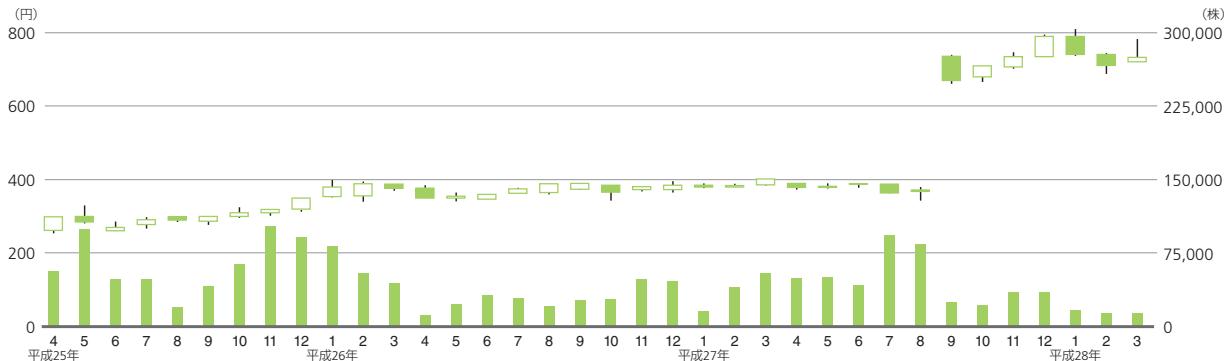
所有者別分布状況



所有数別分布状況



株価および出来高の推移



大株主の状況

(平成28年3月31日現在)

氏名又は名称	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社メタルワン	4,380,000	40.97
日新製鋼株式会社	1,707,770	15.97
株式会社三菱東京UFJ銀行	455,724	4.26
新日鐵住金株式会社	414,250	3.87
株式会社愛知銀行	343,500	3.21
BBH FOR FIDELITY PURITAN TR: FIDELITY SR INTRINSIC OPPORTUNITIES FUND	249,500	2.33
加納光太郎	228,235	2.13
株式会社中山製鋼所	131,250	1.23
加納勝彦	116,940	1.09
株式会社第三銀行	114,875	1.07

(注) 1. 当社は、自己株式412,601株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
 2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株式についてのご案内

■ 事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
■ 株主総会	定 時 毎年6月 臨 時 必要あるときに公告して開催する。
■ 配当金受領株主確定日	3月31日
■ 公告方法	電子公告 (http://www.canox.co.jp/) ただし電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行う。
■ 株主名簿管理人	
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	東京都江東区東砂七丁目10番11号 〒137-8081 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 (通話料無料) 0120-232-711

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、株主様個人の口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）でお取り扱いすることとなっておりますので、その口座管理機関にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店においてもお取り扱いいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

(ご案内)

少額投資非課税口座（NISA 口座）における配当等のお受け取りについて
新規に購入された当社株式をNISA 口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関（証券会社等）を通じて配当等を受け取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要がございます。ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主様は「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。
NISA 口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

株式会社 カノクス

本 社	名古屋市西区那古野1-1-12	電話 052-564-3511	東 北 支 店	北上市相去町大松沢1-96	電話 0197-67-6429
名古屋本店	名古屋市西区那古野1-1-12	電話 052-564-3611	札幌営業所	札幌市中央区大通西6-2-6	電話 011-231-4651
東 京 支 社	東京都中央区日本橋本町3-6-2	電話 03-5651-5301	金沢営業所	金沢市北安江1-3-24	電話 076-263-5461
関 西 支 店	大阪市中央区本町2-1-6	電話 06-6266-1300	静岡営業所	静岡市葵区栄町3-1	電話 054-251-2171
九 州 支 店	福岡市博多区博多駅前1-4-1	電話 092-289-8631	中国営業所	広島市南区稲荷町3-20	電話 082-262-1133
北関東支店	太田市飯田町1303	電話 0276-48-5351	四国営業所	西条市今在家820-1	電話 0898-64-6095

